

一般公開セミナー

科学と建築による構造デザイン

— 過去、現在、そして未来へ —

科学、建築、構造デザインを実演等により分かりやすく説明しながら学問の領域を広げること、また、未来の建築とは何かを考えることで、これからの地球上の住まい方を模索する。



新谷真人 / 構造家
早稲田大学教授、オーク構造設計



大森博司 / 名古屋大学教授



難波和彦 / 建築家
東京大学名誉教授、界工作舎

日時：2014年3月23日（日）13：30-16：00

場所：日本科学未来館 7階みらいCANホール（〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-6）

定員：300名（対象：小学生高学年以上、事前登録不要、参加費無料）

主催：日本構造家倶楽部

後援：日本建築学会、名古屋大学大学院環境学研究科

13：30 開会のあいさつ 斎藤公男（日本構造家倶楽部会長、日本大学名誉教授）

13：40-14：30 「これまでの科学と建築の力・形」

新谷真人（早稲田大学教授、オーク構造設計）

14：30-15：20 「科学 + 建築 + 構造 ÷ 建築の構造デザインと未来」

大森博司（名古屋大学教授）

15：30-16：00 「これからの建築とは？」

難波和彦（東京大学名誉教授、界工作舎）

16：00 閉会のことば 金田充弘（日本構造家倶楽部副会長、

東京芸術大学准教授、Ove Arup & Partners Japan Ltd.）